

週刊 学びのコミュニティー

第50号

平成22年5月12日発行



…本取り組みに寄せて…

今回はこの取り組みに昨年度より参加、ご協力いただいている社会人の方をご紹介します。

『今年度も共創型学習”名著講読”で学んでいます』

社会人 柳 徳宏さん



団塊世代の一員である私は、受験戦争を経て就職した後、高度経済成長期の中で仕事をしてまいりました。その長い間には、バブルに踊るもバブル崩壊で世の中は甘くないことを思い知るなど、いろいろなことを体験しましたが、今は仕事からリタイアし、「本当に自分のしたいことをする」とか「セカンドライフをどう楽しむか」・・・などと、イキイキしている自分を探してうごめいている毎日です。

そんな中で、今年度も徳島大学の共創型学習から名著講読の「世界の見方 - 文学作品や科学随筆を読む - 」と「名著を通して現代社会を考える」を受講させていただきます。

私はもともと読書が好きなのですが、仕事をしていたときは仕事関係の本を読むことが多く、偏った読書しかしていなかったのですが、名著講読の授業では、先生がいろいろなジャンルから選ばれた”人間力を養うのに役立つ名著”を興味深く読ませていただいています。

とりわけ、私が学生さんと一緒に授業を受けていて楽しく感じるのは、学生さんの若々しい、伸びやかな発言が聞けることです。使い古された経験則を引きず

った考え方しかできない私にとって、自分の持っていない感性の発言が聞けるのは、何とも刺激的でワクワクします。このような若い人のいろいろな発言を聞くことが、私の脳を柔らかくする可塑剤になればと願っています。

私も歳を重ねて還暦も過ぎましたが、近頃は意固地になるばかりか、思いこみ症候群や心身ともに視野狭窄の症状が現れているのを自覚しています。そんな私の生活圈や視野を広げ、柔軟な考え方を気付かせてくれるのが、名著講読の授業なのです。

新年度の授業が始まってから1ヶ月ほど過ぎましたが、新入生の皆さんの初々しいながら弾けるような笑顔は、何とも爽やかで溢れんばかりの希望が感じ取れます。

ただ、最近は「就職氷河期の再来」とも言われるなど、私が若かった頃に比べ格段に厳しさが増している社会・経済環境の中だけに、教室で直向きに学ばれる学生さんの姿を見ていますと、たくましく、明るく生き抜いていく社会人に育っていただきたいと声援を送らずにはられない気持ちです。



いつも穏やかな笑みを湛え、物腰の柔らかな柳さん。授業だけでなく、様々な自主講座にも参加して下さっています。そんな柳さんがこの取り組みに協力していただくようになった当初から、繰り返し私たちに語ってくださっているのが“読書の大切さ”。本を通して知るものの見方、世界の見方。活字から広がる無限の可能性。情報が溢れる現代社会だからこそ、より必要なことなのかも知れません。





洋画翻訳字幕コンテスト!! 上映会を行いました!!



現在実施中のこの企画。いよいよ応募が始まりました。それに先立ち、この映画を観たことのない方のために、前回の反省を生かし、今回は上映会を実施することに。

5月6日(木)14:30から、キアヌ・リーブス主演、ハリウッド版『イルマーレ』が大きなスクリーンで上映されました。映画を觀賞してくれた方の中には、涙を拭う姿も…感動の中終了した上映会の感想をご紹介します。

初めて参加させていただきましたが、とても有意義な時間を過ごせました。また参加したいです！ (総合科学部1年)

とっても素敵な企画だと思います。日本語を考えるきっかけにもなるし、洋画を観ることで手軽に異文化に触れることもできるし、一石二鳥とはこのことのような気がしました。(総合科学部1年)

映画館が近くにないので、このよう機会は私たちにとてもありがたいです。(総合科学部1年)

以前から字幕翻訳に興味があり、参加したいと願っていた。映画の内容もよかった！(歯学部1年)

とてもおもしろい企画だと思います。映画なら実際に話されている英語に触れることができるので、とても良いと思いました。(総合科学部1年)

とても興味深く、映画の素晴らしさ、英語の表現方法や日本語訳のつけ方など印象的でした。英語がもっと好きになりそうです。(総合科学部1年)

楽しく翻訳ができて勉強にもなるので、次回も参加したいです。(総合科学部1年)

無料で大きいスクリーンで、誰にも邪魔されずに観られて、とても良かったです!!(総合科学部1年)

映画の選択もよかったし、すごくいい企画だったのでこれからもずっと続けてほしいです。(社会人)



などなど、映画の選択のよさ、企画のおもしろさ、また、上映会を評価するお声をいただき、大変喜んでおります。もちろん映画そのものを楽しんでいただけたのなら主催者側としては満足なのですが、こんな声も多いのが気に掛かります。コンテストに参加しない理由として“英語に自信がないから”

“翻訳は難しそうだから”という意見。確かに『英語』『翻訳』というと、ハードルの高さを感じる方もいらっしゃるかもしれませんが。ですが、この企画は英語が好きな方、得意な方のためだけにあるものではありません。そんな私も『英語』と聞くと、萎縮してしまう方。しかし、前回辞書を片手に参加させていただき、英語のおもしろさを改めて知ることになりました。苦手だから…なんて参加を見送るのはもったいない！ぜひぜひ挑戦してみてください!!

応募は5月19日(水)まで受け付けています!

～編集後記～

GWは天候に恵まれましたね。雨が多く、なかなか暖かくならなかった4月でしたが、一転して急に夏がやって来たかのようでした。みなさま連休を楽しまれたでしょうか？このお休みが終わると、心配なのが『五月病』。なんとなくやる気が出ない、体がだるい…そんな不調を感じる方も多いかもかもしれません。そんな時は、大きくゆっくり深呼吸。新鮮な空気を体に取り込んでリフレッシュしたいものです。夏まで頑張っていきましょう。(境)